

2025年3月期 第3四半期決算説明

2025年2月7日



目次

連結業績サマリー

第3四半期決算ハイライト

通期業績予想

<参考> DATA FILE

2025年3月期
第3四半期決算

連結業績サマリー

連結経営指標等（経営成績）の概要

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減	増減率
期首繰越工事高	184,158	239,861	55,702	30.2%
受注工事高	214,448	205,770	▲8,677	▲4.0%
完成工事高	139,504	185,850	46,346	33.2%
完成工事総利益	17,472	29,074	11,602	66.4%
完成工事総利益率(%)	12.5%	15.6%	3.1p	－
営業利益	6,342	16,400	10,057	158.6%
営業利益率(%)	4.5%	8.8%	4.3p	－
経常利益	6,882	16,977	10,094	146.7%
経常利益率(%)	4.9%	9.1%	4.2p	－
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,115	12,088	6,972	136.3%
四半期利益率(%)	3.7%	6.5%	2.8p	－

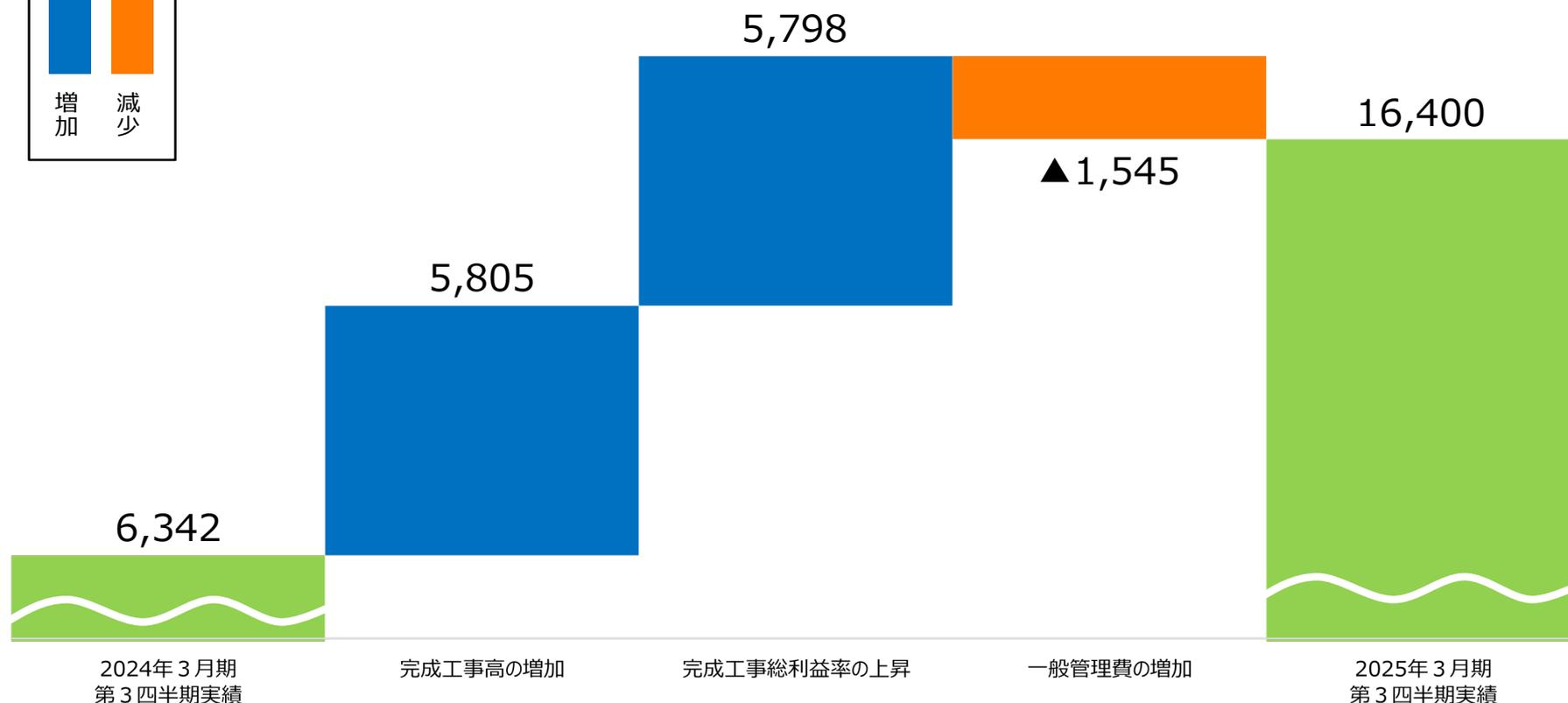
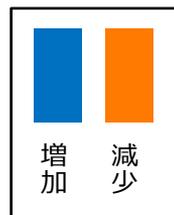
※受注工事高には、2024年10月1日付で取得した海外の連結子会社の2024年9月末時点における繰越工事高を受注工事高に含めております。

事業環境及び当社の概要

- 受注工事高は、工場、データセンター、医療関連施設などの受注は引き続き好調であるものの、前期の大型の半導体工場、車載用電池工場の受注の反動により、減少しました。
- 完成工事高は、前期から繰り越した大型の産業施設工事が進捗したことにより、増加しました。
- 完成工事利益は、完成工事高の増加及び受注環境好転により採算性の改善が進んだ手持ち工事案件が順調に進捗し、増加しました。以上の結果、増収増益となりました。

連結営業利益増減の内訳

(単位：百万円)



- 連結営業利益は、完成工事高の増加や完成工事総利益率の上昇に伴い、増加しました。
- 完成工事高は、前期からの豊富な繰越工事が順調に進捗したことにより、増加しました。
- 完成工事総利益率は、受注環境の好転により、上昇しました。
- 一般管理費は「ベースアップに伴う従業員給料の増加」、「現場業務効率化・事務作業効率化等をはじめとするDX投資」、「採用強化のための新CM制作や広告出稿の増加」等の費用により、増加しました。

連結部門別工事高の推移

(単位：百万円)

		2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減	増減率
受注工事高	空調衛生工事	182,009	173,328	▲8,681	▲4.8%
	電気工事	32,438	32,442	4	0.0%
	合計	214,448	205,770	▲8,677	▲4.0%
完成工事高	空調衛生工事	117,643	162,051	44,408	37.7%
	電気工事	21,860	23,798	1,937	8.9%
	合計	139,504	185,850	46,346	33.2%
繰越工事高	空調衛生工事	229,199	223,456	▲5,743	▲2.5%
	電気工事	29,902	36,325	6,422	21.5%
	合計	259,102	259,781	679	0.3%

- 空調衛生工事

- ✓ 工場、データセンター、医療関連施設などの大型工事を確保したものの、前期の大型案件受注の反動により、受注工事高は減少しました。
- ✓ 手持ち工事は順調に進捗し完成工事高は大幅に増加した一方、受注工事高の減少により、繰越工事高は減少しました。

- 電気工事

- ✓ 受注工事高は前期と同水準となりました。
- ✓ 手持ち工事は順調に進捗し完成工事高は増加するものの、受注工事高が完成工事高を上回ったことにより、繰越工事高は増加しました。

連結経営指標等（財政状態）の概要

（単位：百万円）

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減	増減率	主な増減要因・特記事項
純資産	93,987	102,159	8,171	8.7%	利益剰余金の増加
総資産	160,553	206,247	45,694	28.5%	・協力会社に対する支払条件の変更及び今後の運転資金確保のための借入金の増加 ・工事の進捗に伴う債権・債務の計上
1株当たり純資産 (BPS)	2,187.86円	2,349.79円	161.93	7.4%	株価の上昇に伴いPBRが改善 (参考)2024年 3月 株価終値：2,491円 2024年12月 株価終値：3,860円
株価純資産倍率 (PBR)	1.14倍	1.64倍	－	－	
自己資本比率	58.4%	48.9%	▲9.5p	－	

※純資産、総資産の額には、2024年10月1日付で取得した海外の連結子会社の2024年9月末時点における金額が含まれております。

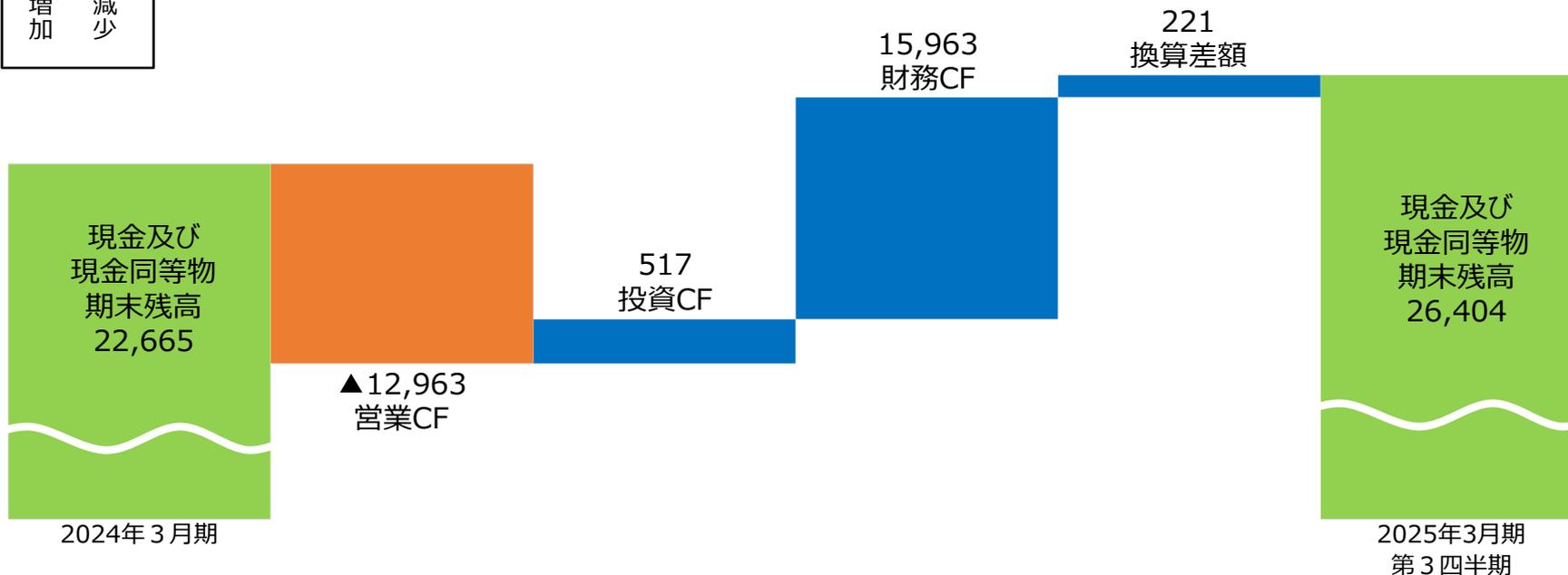
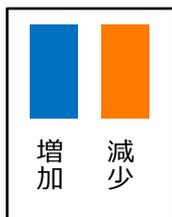
連結経営指標等（キャッシュ・フロー）の概要

（単位：百万円）

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減	増減率	主な増減要因・特記事項
営業活動によるCF	▲8,160	▲12,963	▲4,803	－	・協力会社に対する支払条件の変更に伴う現金支払いの増加 ・工事代金の支払先行
投資活動によるCF	▲1,208	517	1,726	－	投資有価証券の売却による収入
財務活動によるCF	4,248	15,963	11,714	－	協力会社に対する支払条件の変更及び今後の運転資金確保のための借入金の増加
現金及び現金同等物の期首残高	25,348	22,665	▲2,682	▲10.6%	
現金及び現金同等物の増減額	▲5,115	3,738	8,853	－	
現金及び現金同等物 四半期末残高	20,233	26,404	6,171	30.5%	

キャッシュ・フローの内訳（現金及び現金同等物期末残高の推移）

（単位：百万円）



- 当社は取引先との共存共栄を目指す「パートナーシップ構築宣言」を公表しており、この度、下請中小企業振興法の振興基準に基づき、一部の協力会社に対する支払条件を現金支払とすることとしました（2024/6/20払より）。今後も、取引先との関係強化を進め、サプライチェーン全体で社会的責任を果たすべく、様々な取り組みを推進してまいります。
- 上記に伴い、キャッシュフローの内訳は、営業CF（協力会社に対する支払条件の変更に伴う現金支払いの増加、工事代金の支払先行）、投資CF（投資有価証券の売却による収入）、財務CF（協力会社に対する支払条件の変更及び今後の運転資金確保のための借入金の増加）それぞれの要因により、増減しております。
- なお、上記借入とは別に、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と貸出コミットメントライン契約を締結しております。

2025年3月期
第3四半期決算

第3四半期決算 ハイライト

リニューアル・直接工事の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期	前期比	
	第1～3四半期	第4四半期	通期	第1～3四半期	増減	増減率
リニューアル工事	62,820	21,176	83,997	80,851	18,030	28.7%
リニューアル比率(%)	29.3%	54.7%	33.2%	39.3%	10.0p	－
大・中規模 の改修工事	29,068	8,844	37,912	36,974	7,905	27.2%
小規模 の改修工事	33,752	12,331	46,084	43,876	10,124	30.0%
新築工事	151,627	17,509	169,137	124,919	▲26,707	▲17.6%
受注工事高合計	214,448	38,685	253,134	205,770	▲8,677	▲4.0%
うち、直接受注	98,637	17,751	116,389	105,286	6,648	6.7%
直接比率(%)	46.0%	45.9%	46.0%	51.2%	5.2p	－

- リニューアル工事の受注工事高は、小規模改修工事受注が堅調に推移したことに加えて、大規模のオフィスビル・産業施設等の改修工事受注により、前期と比べ増加しました。
- 新築工事の受注工事高は、前期の産業施設案件受注の反動により、減少しました。
- 直接受注は、大型案件の受注に加えて、直接比率の高いリニューアル工事の受注増により増加し、直接比率は51.2%となりました。

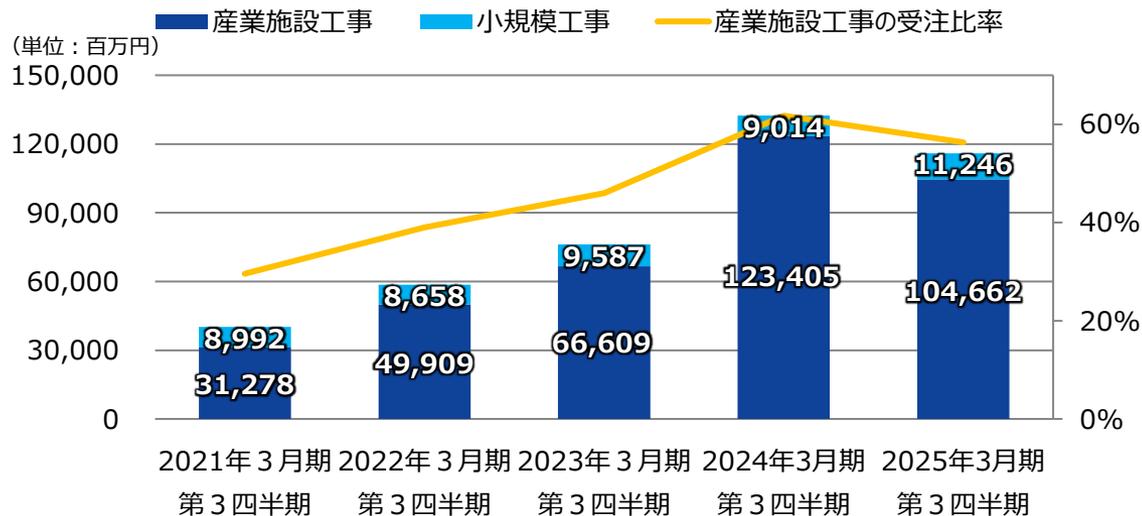
産業施設工事の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期	前期比	
	第1～3四半期	第4四半期	通期	第1～3四半期	増減	増減率
産業施設工事合計	132,418	12,784	145,203	115,907	▲ 16,510	▲ 12.5%
(受注比率%)	61.7%	33.0%	57.4%	56.3%	▲ 5.4p	—
受注工事高合計	214,448	38,685	253,134	205,770	▲ 8,677	▲ 4.0%

※工場、研究所、データセンター、物流施設を「産業施設」として区分しています。

産業施設工事の受注工事高の推移



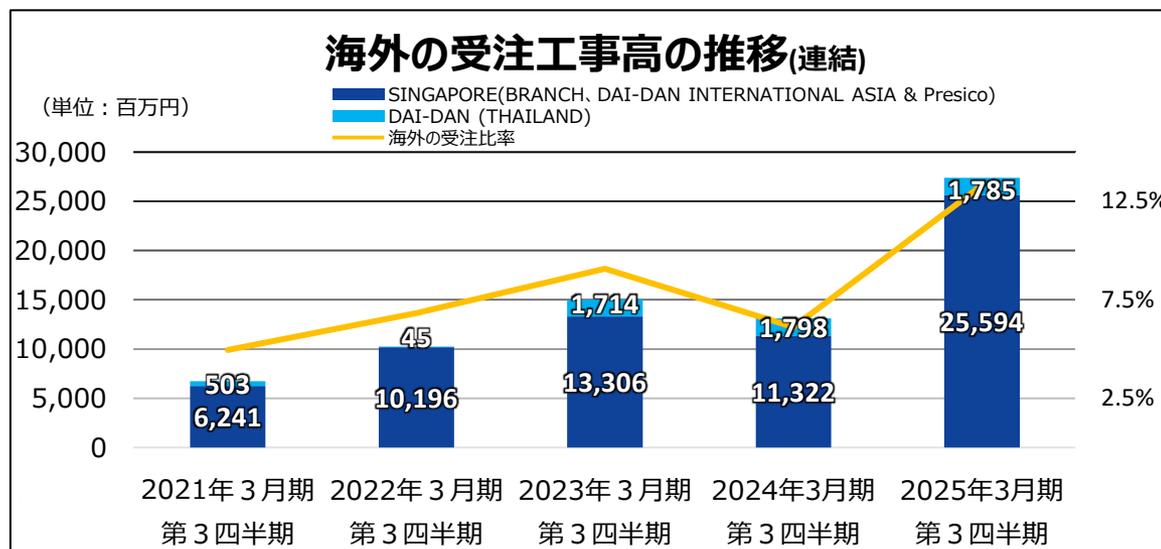
- 産業施設工事の受注工事高は、前期の大型の半導体工場、車載用電池工場の受注の反動により減少しましたが、受注工事高合計に占める割合は56.3%と高い比率を維持しています。

海外事業の状況

- 海外事業は、シンガポール（支店、及びDAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.）、タイ（DAI-DAN (THAILAND) Co.,LTD.）、ベトナム（DAI-DAN (VIETNAM) Co.,LTD.（非連結））及び台湾（台湾大暖股份有限公司（非連結））を拠点に活動しています。
- 2024年10月1日、シンガポールのPresico社（Presico Engineering Pte.Ltd.）の発行済株式のうち30.0%を追加取得し、議決権行使比率は40.0%から70.0%となりました。これにより同社を今期第3四半期より連結子会社といたしました。

（単位：百万円）

	2024年3月期			2025年3月期	前期比	
	第1～3四半期	第4四半期	通期	第1～3四半期	増減	増減率
海外工事合計（連結）	13,120	4,306	17,426	27,379	14,258	108.7%
（受注比率%）	6.1%	11.1%	6.9%	13.3%	7.2p	—
受注工事高合計	214,448	38,685	253,134	205,770	▲ 8,677	▲ 4.0%

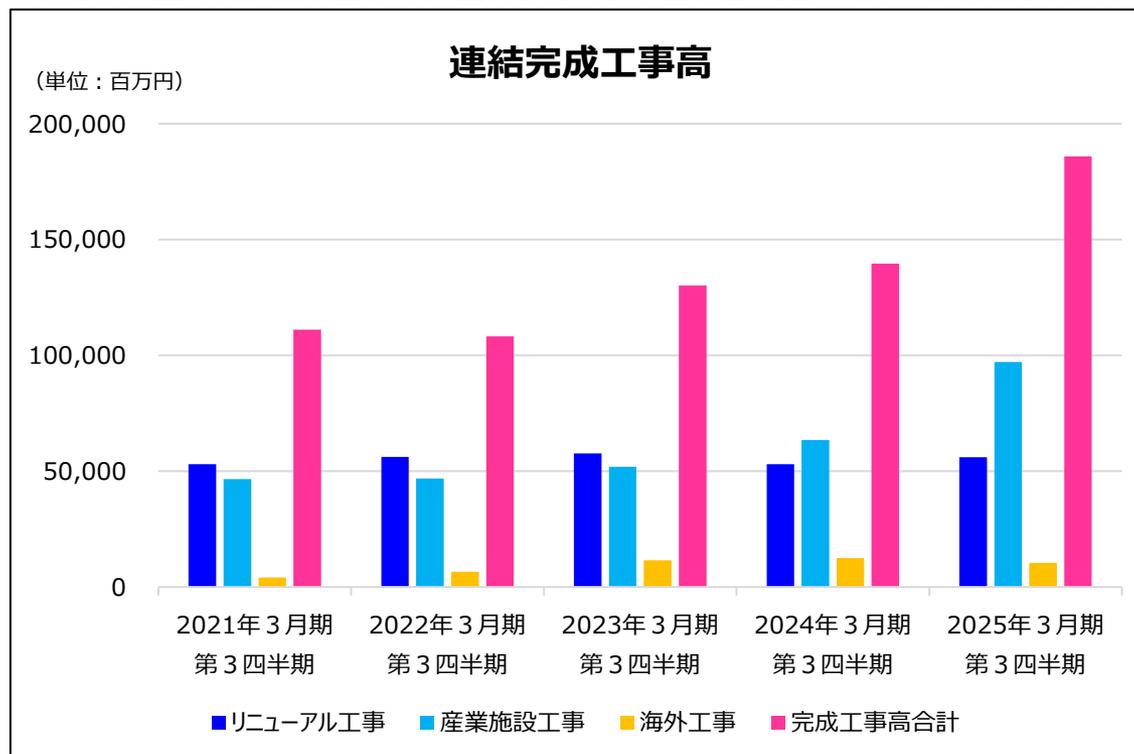


- シンガポールは、大型プロジェクトの研究施設の受注及びPresico社を連結子会社化したことにより、全体で大幅な増加となりました。
- 上記の結果、受注工事高は前期と比べ、14,258百万円増の27,379百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期		2025年3月期 第3四半期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
完成工事高合計	139,504	100.0%	185,850	100.0%	46,346	33.2%
うち (リニューアル工事)	52,980	38.0%	56,005	30.1%	3,024	5.7%
(産業施設工事)	63,487	45.5%	97,068	52.2%	33,581	52.9%
(海外工事)	12,464	8.9%	10,382	5.6%	▲2,081	▲16.7%

※リニューアル工事、産業施設工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。

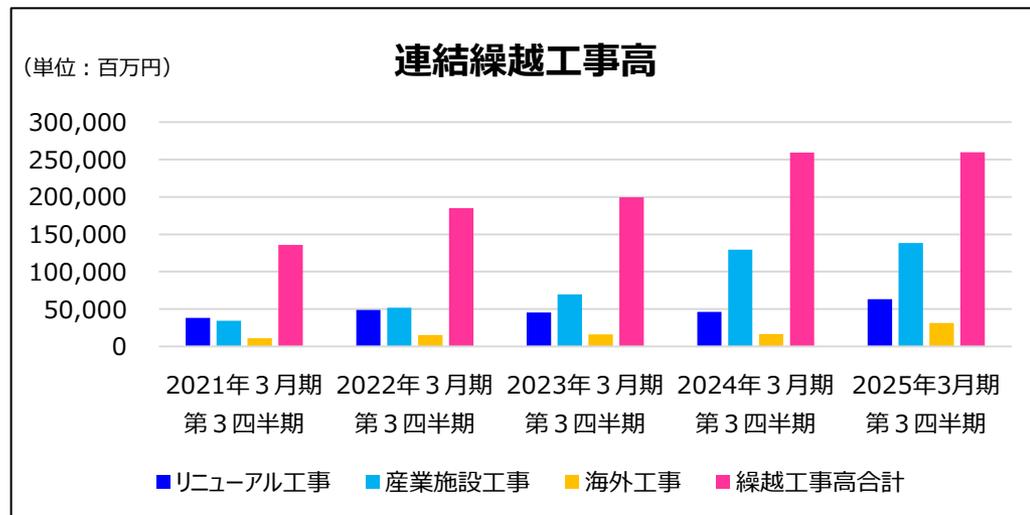


- 完成工事高は、工場、データセンターなどの産業施設工事や医療関連施設等の大型工事が進捗したことにより、大幅に増加しました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期		2025年3月期 第3四半期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
期首繰越工事高	184,158	—	239,861	—	55,702	30.2%
受注工事高	214,448	—	205,770	—	▲8,677	▲4.0%
完成工事高	139,504	—	185,850	—	46,346	33.2%
繰越工事高	259,102	100.0%	259,781	100.0%	679	0.3%
うち (リニューアル工事)	46,142	17.8%	63,375	24.4%	17,232	37.3%
(産業施設工事)	129,499	50.0%	138,332	53.2%	8,833	6.8%
(海外工事)	16,652	6.4%	31,397	12.1%	14,744	88.5%

※リニューアル工事、産業施設工事、海外工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。



- 期首繰越工事高の大幅な増加と受注が引き続き好調に推移したことにより、第3四半期の繰越工事高は、前期とほぼ同水準となりました。

(単位：百万円)

		2024年3月期	2025年3月期	増減	増減率
受注工事高	4～6月	67,005	74,864	7,859	11.7%
	7～9月	61,518	63,001	1,483	2.4%
	10～12月	85,924	67,903	▲18,020	▲21.0%
	4～12月	214,448	205,770	▲8,677	▲4.0%
完成工事高	4～6月	40,731	44,325	3,593	8.8%
	7～9月	50,574	61,266	10,691	21.1%
	10～12月	48,197	80,258	32,061	66.5%
	4～12月	139,504	185,850	46,346	33.2%
営業利益	4～6月	691	1,725	1,033	149.4%
	7～9月	2,340	5,058	2,717	116.2%
	10～12月	3,311	9,617	6,305	190.4%
	4～12月	6,342	16,400	10,057	158.6%

2025年3月期
第3四半期決算

2025年3月期
通期業績予想

連結通期業績予想

(単位：百万円)

	2024年3月期			2025年3月期			前期比 通期		【参考】 通期予想比 進捗率 (第3四半期/今回予想)	
	第1～3四半期	第4四半期	通期	通期 (前回予想)	第1～3四半期	第4四半期 (予想)	通期 (今回予想)	増減		増減率
受注工事高	214,448	38,686	253,134	260,000	205,770	59,230	265,000	11,866	4.7%	77.6%
完成工事高	139,504	57,927	197,431	250,000	185,850	69,150	255,000	57,569	29.2%	72.9%
完成工事総利益	17,472	8,745	26,217	35,500	29,074	10,926	40,000	13,783	52.6%	72.7%
完成工事総利益率(%)	12.5%	15.1%	13.3%	14.2%	15.6%	15.8%	15.7%	2.4p	-	-
営業利益	6,342	4,535	10,877	17,500	16,400	5,600	22,000	11,123	102.2%	74.5%
営業利益率(%)	4.5%	7.8%	5.5%	7.0%	8.8%	8.1%	8.6%	3.1p	-	-
経常利益	6,882	5,036	11,918	17,800	16,977	5,323	22,300	10,382	87.1%	76.1%
経常利益率(%)	4.9%	8.7%	6.0%	7.1%	9.1%	7.7%	8.7%	2.7p	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,115	3,972	9,087	13,000	12,088	3,912	16,000	6,913	76.1%	75.6%
当期純利益率(%)	3.7%	6.9%	4.6%	5.2%	6.5%	5.7%	6.3%	1.7p	-	-
自己資本当期純利益率 (ROE)	-	-	10.3%	12.5%	-	-	16.2%	5.9p	-	-

連結業績予想の修正（前回予想との差）

※詳細は、2025年2月7日付公表の「2025年3月期業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

- 受注工事高は、引き続き好調に推移している国内の受注状況を勘案し、5,000百万円増の265,000百万円となる見通しです。
- 完成工事高は、前回公表の250,000百万円から5,000百万円増の255,000百万円となる見通しです。
- 完成工事総利益は、手持ち工事の利益改善が直近の想定より上振れる見込みであることなどにより、4,500百万円増の40,000百万円となる見通しです。完成工事総利益の増加を受け営業利益も4,500百万円増の22,000百万円となる見通しです。
- この結果、各項目で過去最高水準となる見通しです。

株主還元に対する方針

- 当社は、健全な財務体質の構築に努めると共に、経営上の最重要施策である株主への利益還元を進めてまいります。
- 2024年5月9日発表の「Stage2030中期経営計画 Phase2《磨くステージ》」の通り、さらなる利益還元及びより安定的な配当政策を進めるため、2025年3月期より「**配当性向40%以上かつ純資産配当率（DOE）4%を下限とすること**」を新たな配当方針としております。
 （前中計比+5pt） （今中計より新規設定）
- 上記方針に基づき、2025年3月期の業績見通しが直近の配当予想公表時における予想値を上回ること等を勘案し、期末配当金を前回発表の普通株式1株につき普通配当71円から27円引き上げ98円とし、この結果、年間配当金は123円から150円となります。

配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第2四半期末 (中間期末)	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	※ 27.50	48.00	75.50	3,246	35.6%	3.7%
2025年3月期 (予想)	52.00	98.00	150.00	6,450	40.2%	6.5%

※当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「2024年3月期 第2四半期末配当金」を算定しております。

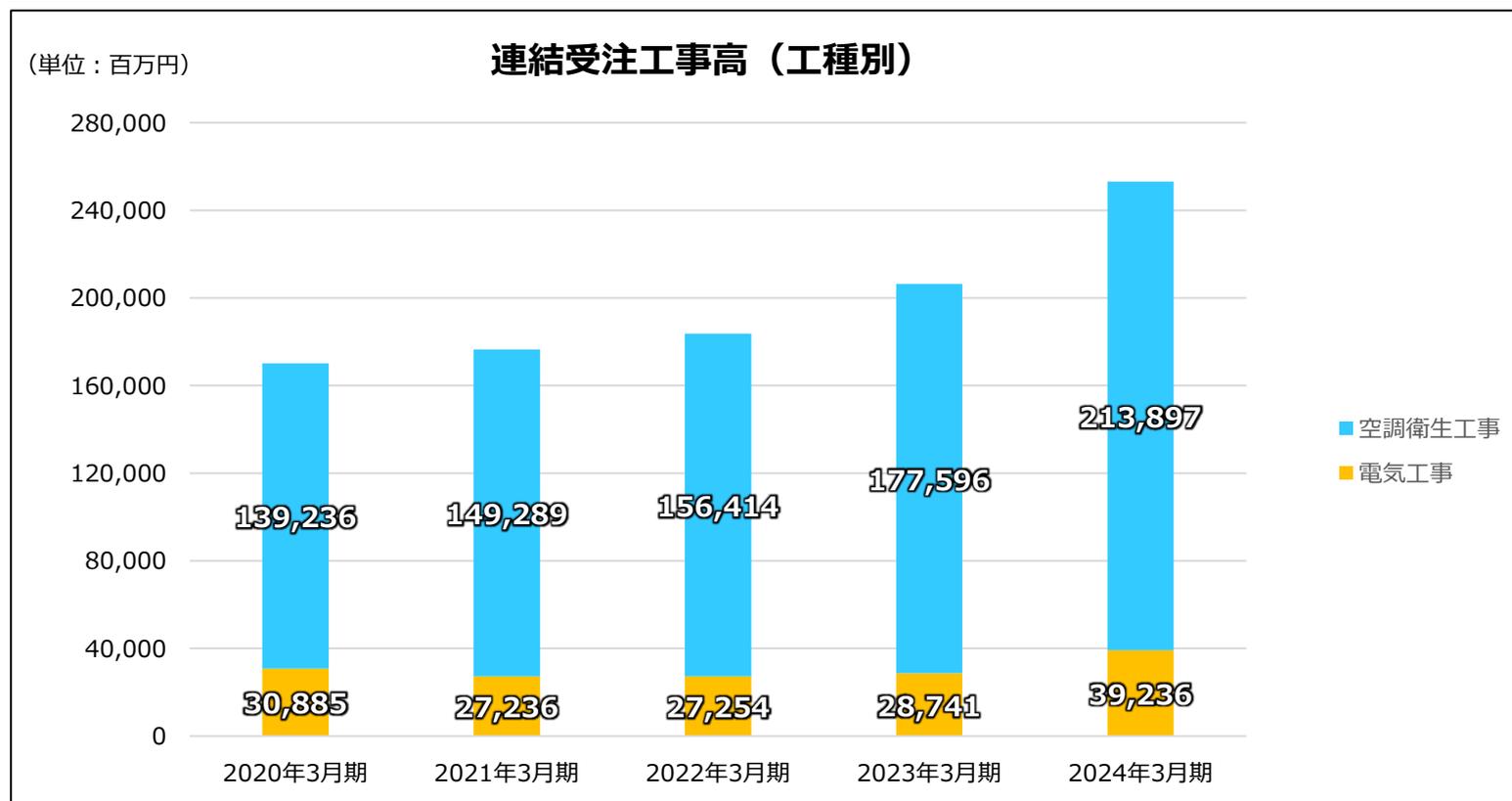
〈参考〉

DATA FILE

〔通期〕

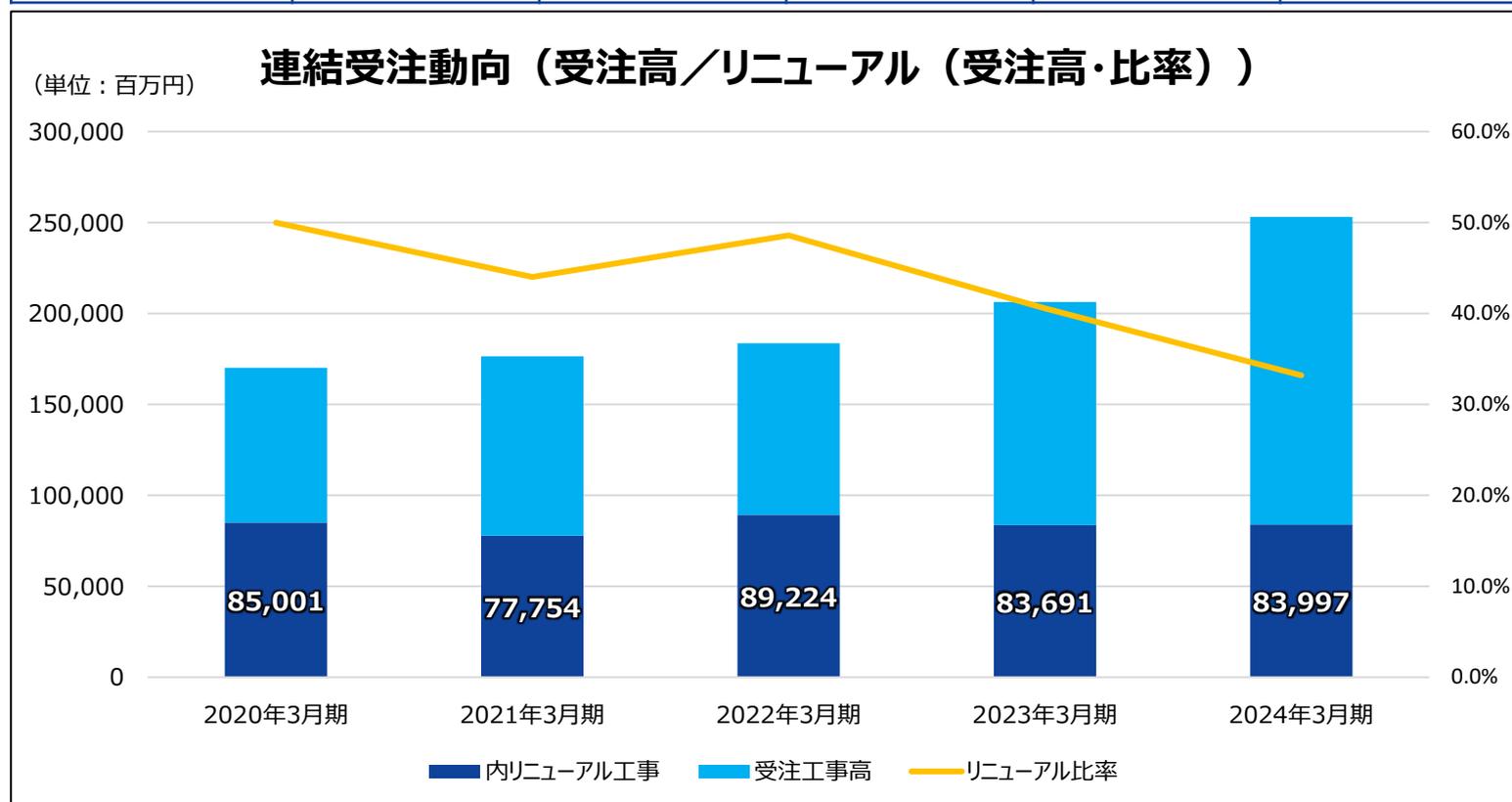
(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
空調衛生工事	139,236	149,289	156,414	177,596	213,897
電気工事	30,885	27,236	27,254	28,741	39,236
合計	170,121	176,526	183,668	206,337	253,134

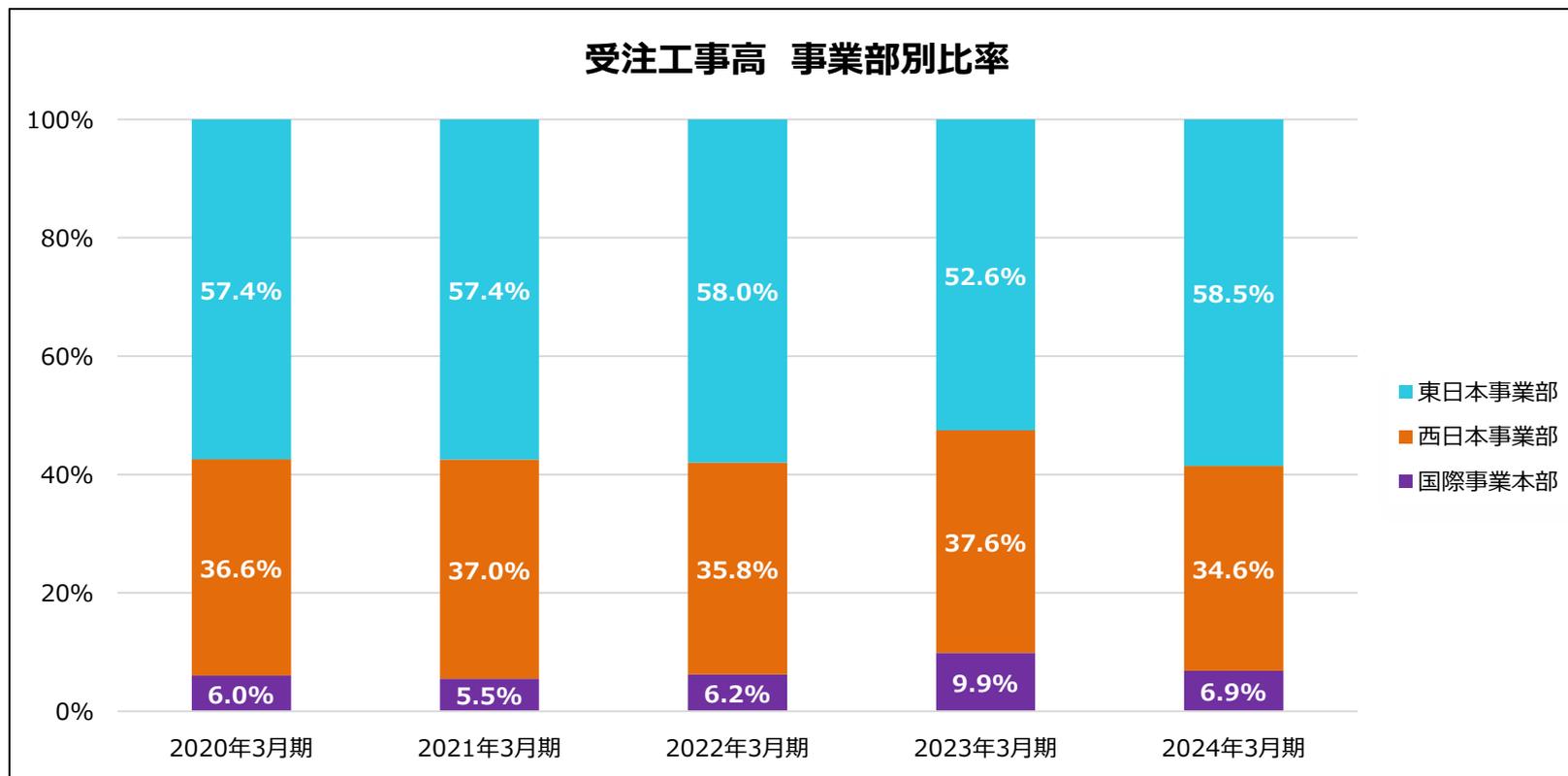


(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
受注工事高	170,121	176,526	183,668	206,337	253,134
リニューアル工事	85,001	77,754	89,224	83,691	83,997
リニューアル比率	50.0%	44.0%	48.6%	40.6%	33.2%



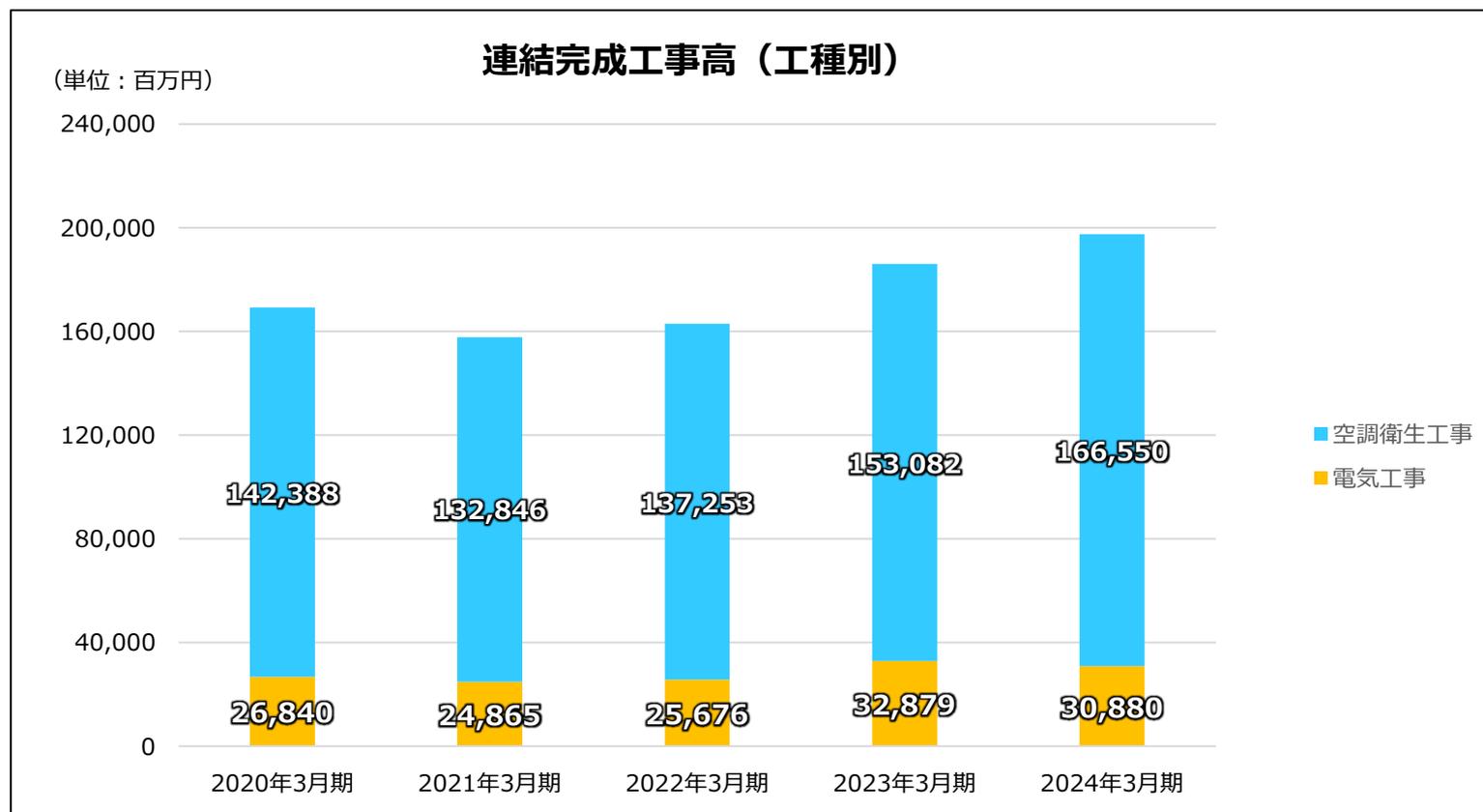
	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
東日本事業部	57.4%	57.4%	58.0%	52.6%	58.5%
西日本事業部	36.6%	37.0%	35.8%	37.6%	34.6%
国際事業本部	6.0%	5.5%	6.2%	9.9%	6.9%



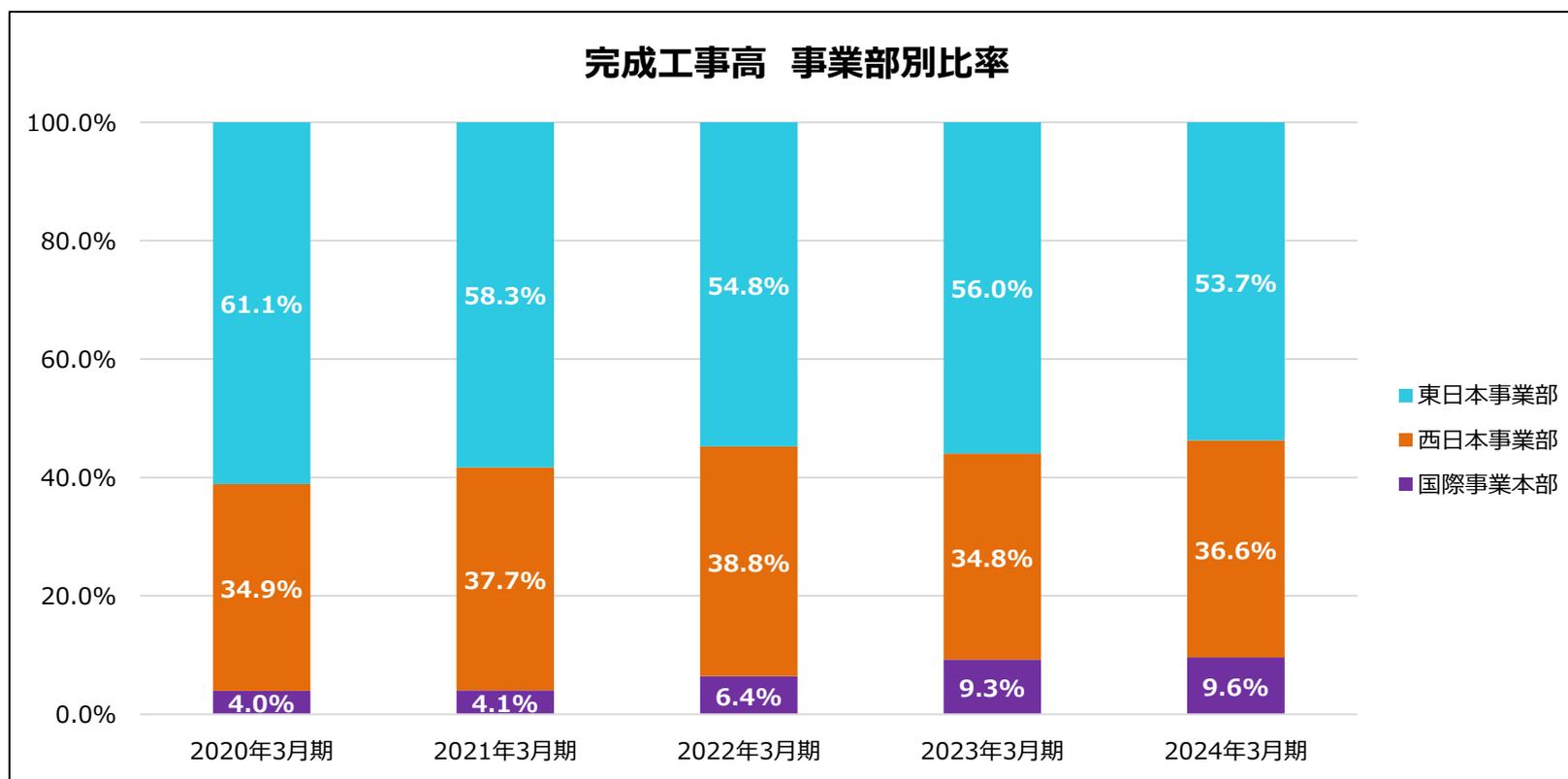
連結完成工事高（工種別）〔通期〕

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
空調衛生工事	142,388	132,846	137,253	153,082	166,550
電気工事	26,840	24,865	25,676	32,879	30,880
合計	169,229	157,712	162,929	185,961	197,431



	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
東日本事業部	61.1%	58.3%	54.8%	56.0%	53.7%
西日本事業部	34.9%	37.7%	38.8%	34.8%	36.6%
国際事業本部	4.0%	4.1%	6.4%	9.3%	9.6%



(単位：百万円)

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期 (予想)
営業利益	9,063	8,754	7,584	8,428	10,877	22,000
経常利益	9,282	9,262	8,095	9,288	11,918	22,300
当期純利益	6,399	6,318	5,778	6,626	9,087	16,000

営業利益

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



免責事項

当社が開示する今後の計画、戦略などの将来の業績に関する見通しは、発表時点で合理的であると判断する前提に基づき作成しています。従って、様々な要因により、実際の業績が予想と異なる結果になる場合があります。

I Rに関する問合せ先

経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部：電話 03-5276-4568

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10